

[4K x3] works #01

title: #self Internet collection

author: 丹羽彩乃 | NIWA Ayano

3840x2160 / SOUND / 2016 / 3' 52"



インターネットにアップされている自撮り写真をモチーフにしたアニメーション作品。写真に映っている部分のみをスタイル画のモデルに着せ、ファッションショーを行います。わたしたちがネット上で纏っている実体のない「装い」について探りました。

[4K x3] works #02

title: A to Z [images on the network]

author: MM Lab.

3840x2160 / SOUND / 2016 / 1' 15"



近年、検索エンジン・サービスはインターネットで様々なイメージを探してくれると同時に『お薦め』をしてくれます。アルファベットの A から Z までを打ち込み、そのお薦め画像を観察することを試みました。

世界各国でどのようなイメージがお薦めされているのでしょうか？

[4K x3] works #03

title: Trans-motion graphics

author: 嶋田元菜妃 | SHIMADA Monami

3840x2160 / SOUND / 2016 / 4' 47"



複数の運動体に乗って、そこで得られる意識化されない視覚情報を記録／変換し、観察するシリーズです。映像の画角の周辺部分である境界線を 0 地点として、時間経過とともに 1 ピクセルラインによって外側方向へ展開していきます。

[4K x3] works #04

title: 女優流動 (仮)

author: 早川貴泰+清水温度 [MOZIKO] | HAYAKAWA + MOZAIKO

3840x2160 / SILENT / 2016 / 0' 55"



清水温度と早川貴泰によるコラボレーション作品です。超低解像度写実絵画『MOZAIKO』と超高解像度抽象アニメーションを掛け合わせた結果、鑑賞者の立ち位置によって印象が変化する作品になりました。様々な距離での鑑賞を試してみてください。

[4K x3] works #05

title: 大垣の笛吹きワニ

author: ジョージェヨン | JAEYOUNG Cho

3840x2160 / SOUND / 2016 / 4' 35"



4K 画面で 8bit を表現したらどのくらいまで細かく表現できるのか、という疑問から作品制作を行っている 4K8B プロジェクトの第 2 弾。全体と細部を同時に楽しんでください。

[4K x3] works #06

title: Recalender

author: 杉山雄哉 | SUGIYAMA Yuya

3840x2160 / SOUND / 2016 / 3' 48"



作者が 2015 年に携帯端末で撮りためた動画の中から印象深いスナップを選び、時間軸に準じて併置させました。左から 1 列ごとに 1 月から 12 月までとなっており、1 ヶ月ごとに 3 クリップ、合計 36 クリップです。

音声を順番に再生させることで鑑賞者の見る場所を誘導し、「複数人による至近距離での視聴」の可能性を探りました。